

平成18年3月8日

# 岩見沢駅舎建設について

岩見沢駅舎は、平成12年12月に火災により焼失し、その後当社と岩見沢市はが早期の駅舎再建に向けて準備を進めてきました。

駅舎は、まちの顔として市民の期待が大きいことから、平成17年3月に「岩見沢駅舎建築デザインコンペ」を公開で実施し、最優秀作品に基づいて実施設計を行いました。

この度実施設計が完了することから、3月下旬建設工事に着手することとしましたので、計画概要を発表します。

## 1. 岩見沢駅の現状

- ・仮駅舎 プレハブ造、2階建、延床面積400㎡  
(焼失した3代目駅舎：木造、2階建、延床面積1,070㎡)
- ・乗降人員 約9,400人/日(普通：約3,400人、定期：約6,000人)
- ・旅客設備 旅客ホーム3面、跨線橋(エレベーター3基)
- ・関連事業 キヨスク売店

## 2. 駅舎計画の概要

岩見沢市の中心市街地の活性化に寄与するために、駅舎と市施設を複合駅舎として一体的に建設します。また、まちのシンボルとなるデザインとします。

### (1) デザインコンセプト

鉄道の歴史や地域文化を象徴するレンガと古レールを外装に用いることにより、過去から未来へとまちの記憶を繋ぎます。

駅空間と街並みが融合するようにガラスのファサードとし、駅の賑わいによって街の活力を呼び戻します。これからのまちづくりのシンボルとなるように、市民参加による複合駅舎づくりを行います。

### (2) 複合駅舎概要

構造	鉄筋コンクリート造、2階建、高さ約12m、正面長さ約140m(駐輪場含む)		
規模	建築面積	約1,680㎡(駅舎:約780㎡、市施設:約900㎡)	
	延床面積	約2,820㎡(駅舎:約1,320㎡、市施設:約1,500㎡)	
用途	種別	駅舎	市施設(予定)
	1階	・駅事務室、店舗、電気室、他	・観光案内所、商業・業務施設、機械室、他
2階	・駅事務室、みどりの窓口、改札口、旅行センター、待合室、売店、便所	・市民サービスセンター、センターホール事務室、会議室、他	
設備	エレベーター(1基)、エスカレーター(2基)		
外装	下部：レンガ壁 上部：古レールによるガラスサッシ		
内装	床：タイル 壁：レンガ 天井：PCコンクリート		

(3)開業予定 駅舎：平成19年6月、市施設：平成20年度

## 3. 駅周辺整備事業の概要

複合駅舎建設と並行して岩見沢市による駅周辺整備が計画されており、駅南北の一体化や交通結節点としての機能が向上されます。

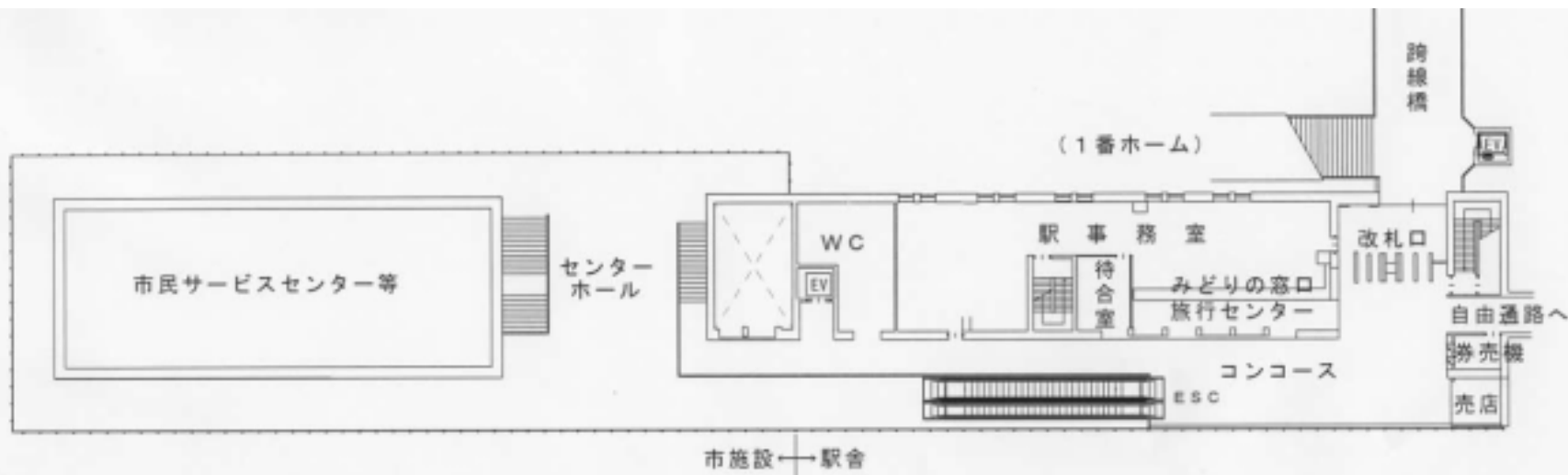
- ①市道有明北盛通(幅員18m、延長約290m)及び駅北駅前広場(面積約4,200㎡)
- ②自由通路(有明連絡歩道、幅員6m、延長約100m)
- ③南駐輪場(約750台、立体3層、延床面積約1,000㎡)及び北駐輪場(約300台、平面、駅北駅前広場内)

## 4. 岩見沢レンガプロジェクトの実施

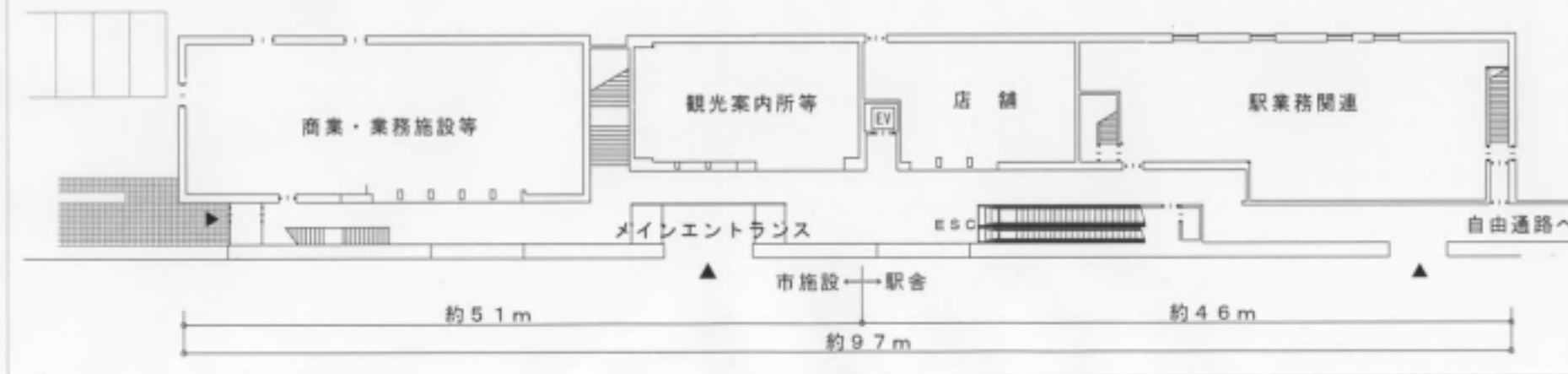
平成18年4月から「岩見沢レンガプロジェクト」をスタートし、複合駅舎の外壁に使用する刻印レンガ製作の参加者を募集します。

## 5. 岩見沢駅舎建築デザインコンペ作品集の発行

平成17年3月に実施した岩見沢駅舎建築デザインコンペの作品集「まち再生への挑戦」を、平成18年4月に発行します。



### 1階平面図（駅舎・市施設）









## 「岩見沢レンガプロジェクト」について

平成17年3月に実施した「岩見沢駅舎建築デザインコンペ」では、「まちの顔として地域文化を担い、地域交流の拠点となるための話題性やアイデア」を求めました。

これに対して、最優秀賞の西村浩氏（衛ワークヴィジョンズ）から「市民の力で成長し、まちづくりの機運を高めるレンガ軸の形成」が提案されました。

この提案の具体的な実現方法について、地元有志、西村浩氏、岩見沢市及び当社の関係者が検討を重ねた結果、以下の市民参加プロジェクトを実施することとしました。

### ■プロジェクトの内容

複合駅舎1階の外装材として使用するレンガに、参加者の氏名（イニシャル）等を刻印することを条件として、有償で参加者を募集します。

これにより、まちのシンボルとなる駅舎建設への参加意識を広めることと、建設後も参加者との交流を継続することを目指します。

#### (1)主催団体

- ・主 催 岩見沢レンガプロジェクト事務局  
所在地 岩見沢市4条西2丁目4-1 ぶらっとばーく内ZAWAハウス  
代表者 仁志方紀（衛仁志陶器建材店 代表取締役）
- ・共 催 岩見沢商工会議所
- ・協 力 岩見沢市、JR北海道

#### (2)募集内容

- ①募集本数 約5,000本
- ②参加費 1,500円/本（レンガ代、刻印料等）
- ③刻印内容 参加者の受付番号・氏名（イニシャル）・出身地
- ④設置場所 岩見沢複合駅舎正面外壁
- ⑤募集方法 インターネット等
- ⑥募集期間 平成18年4月1日～平成18年9月30日（予定）
- ⑦その他 刻印レンガの所有権は事務局に帰属し、事務局から岩見沢市及びJR北海道に寄付され、複合駅舎の外壁に設置されます。



刻印レンガのイメージ



らぶりっく!!

# LOVE-BRICK いわみざわ

ひとつのレンガが、まちをつくる。



3代目の駅舎が消失して8年、  
待ちに待った4代目の岩見沢駅が誕生します。  
岩見沢の歴史・文化・風土を象徴する真っ赤なレンガで彩ら  
れた駅の誕生と、新しいまちづくりの始まりを記念して、  
「らぶりっく!!いわみざわ」に参加していただける方々を  
募集します。そして、参加者皆さんの名前を刻んだレンガ  
で駅舎を創りたいと思います。  
ひとつのレンガで、まちがかわります。  
ひとりひとりの思いが、豊かなまちの記憶をつくります。  
岩見沢をはじめ、日本中そして世界中の方々の多くの参加を  
お待ちしております。

3代目の駅舎が消失して8年、  
待ちに待った4代目の岩見沢駅が誕生します。  
岩見沢の歴史・文化・風土を象徴する真っ赤なレンガで彩ら  
れた駅の誕生と、新しいまちづくりの始まりを記念して、  
「らぶりっく!!いわみざわ」に参加していただける方々を  
募集します。そして、参加者皆さんの名前を刻んだレンガ  
で駅舎を創りたいと思います。  
ひとつのレンガで、まちがかわります。  
ひとりひとりの思いが、豊かなまちの記憶をつくります。  
岩見沢をはじめ、日本中そして世界中の方々の多くの参加を  
お待ちしております。

あなたの名前を刻んだレンガで、駅舎を創ります。

2006年4月募集開始予定! [HTTP://WWW.LOVE-BRICK.COM/](http://www.love-brick.com/)

2006年春 JR岩見沢駅舎 新築工事開始!



## 岩見沢駅舎建築デザインコンペ」作品集の発行について

平成17年3月に実施しました岩見沢駅舎建築デザインコンペは、国内において前例のない駅舎の公開コンペであり、地元市民の関心も非常に強く、専門家からも高い評価を頂きました。

応募数は376作品にのぼり、これらを貴重な作品集としてまた希少なコンペ実施の記録集としてまとめ、次のとおり発行することとしました。

書籍名	まち再生への挑戦	岩見沢駅舎建築デザインコンペ作品集
発行	JR北海道	
内容	本編（190mm×200mm 96ページ）	
	・まちと駅のあゆみ	
	・コンペの趣旨と概要	
	・開催要項	
	・応募状況	
	・審査の進め方	
	・審査委員長講評	
	・入賞及び入選作品の紹介	
	・最優秀賞作品の経緯と展開	
	・作品掲載者リスト	
	CD-ROM（1枚）	
	・353作品（図面と説明書）を収録	
販売価格	3,900円（税込）	
発行予定	平成18年4月3日	
購入申込先	株式会社北海道・ジェイ・アール・エージェンシー	営業第3部
	電話：011-751-7207	

その他 岩見沢駅舎建築デザインコンペについては以下のサイトでご覧頂けます。  
<http://www.jr-iwamizawast-compe.jp/>